

# 平成26年度医学部看護学科入学者選抜

(3年次編入学)

試 験 問 題

総 合 問 題

## 注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題紙は4枚です。指示があってから確認してください。
- 3 解答はすべて解答用紙の所定のところに記入すること。
- 4 問題紙は持ち帰って下さい。

- 1 感染症に関する次の文章の（ア）～（オ）に適切な語句または数字を入れなさい。ただし、同じ記号には同じ語句または数字が入る。

病原微生物が宿主体内へ入り込む経路になる臓器または組織を（ア）といい、呼吸器感染症の場合、鼻腔及び咽頭の粘膜である。その場合、咳嗽やくしゃみによって生じた微小水滴〔直径（イ） $\mu\text{m}$ 以上の大きさ〕が上気道の粘膜に付着する感染方法を（ウ）感染とよび、主に百日咳菌、マイコプラズマ、インフルエンザウイルスはこの様式で感染する。一方、結核菌のように乾燥に強く、菌が乾燥した状態となっても死滅せず、空気中に漂う状態〔直径（イ） $\mu\text{m}$ 以下の大きさ〕になり、この状態の菌体を吸入することによる感染方法を（エ）感染と呼ぶ。また、体内へ進入してから、宿主に発熱などの体調不良として発症するまでの時間を（オ）とよぶ。

- 2 大腸がんに関する次の文章の（ア）～（オ）に適切な語句を入れなさい。

- (1) 大腸がんの発生と食生活との関連が指摘されており、特に（ア）摂取の増加との関連がある。
- (2) 大腸がんは、組織学的には多くが（イ）がんである。
- (3) 早期大腸がんとは、がん細胞の浸潤が（ウ）にとどまるがんである。
- (4) 下位直腸がんの場合、（エ）という術式の外科的治療が行われ、同時に人工肛門造設が必要である。
- (5) 大腸がんが進行して、最も多く遠隔転移する臓器は（オ）である。

- 3 慢性閉塞性肺疾患に関する文章（1）～（5）で正しいものには○、誤っているものには×を記入しなさい。

- (1) 患者の胸部は漏斗状に変形している。
- (2) 患者の吸気は普段から延長している。
- (3) 患者は肺動脈圧が上昇することによる右心不全を合併することがある。
- (4) 呼吸困難を呈している患者に高濃度の酸素を吸入させると、自発呼吸の減弱がおこる。
- (5) 患者の肺がんを発症する危険性は健常者より高い。

4 脳血管障害に関する文章(1)～(5)で正しいものには○、誤っているものには×を記入しなさい。

- (1) 脳塞栓症の原因には、心房細動などの不整脈がある。
- (2) アテローム血栓性脳梗塞は、活動時に突然発症し、短期間で症状が完成する。
- (3) 脳梗塞の発症後3時間以内に治療を開始することができれば、血栓溶解療法(rt-PA療法)の適応がある。
- (4) 一過性黒内障の場合、椎骨動脈系の一過性脳虚血発作がある。
- (5) 小脳梗塞において意識障害がある場合、外科的治療の必要がある。

5 我が国の国民の健康に関する次の文章の(ア)～(コ)に適切な語句を入れなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

日本の平成23年度人口動態統計では、(ア)の死亡総数が28.5%を占めて死因順位の第1位となっている。第2位は(イ)、第3位は(ウ)、第4位は(エ)である。

疾病構造の中心は、20世紀前半の感染症から、1950年以降、喫煙、食習慣、(オ)、(カ)、(キ)、睡眠不足、ストレスを長年にわたって継続することで発症し、徐々に進行していく(ク)病に大きく変化した。

そこで、2000年には、生活習慣及び社会環境の改善を通じて、国民一人ひとりが主体的に健康の実現を目指す(ケ)が開始され、2002年には、(ケ)を中核とする国民の健康づくり・疾病予防をさらに積極的に推進するために(コ)が制定された。

6 経鼻胃管栄養を行う患者の誤嚥予防のため、栄養剤を注入する前に行うことを四つあげなさい。

7 次の文章の（ア）～（コ）に適切な語句を入れなさい。

- (1) 母子健康手帳は、（ア）に基づき交付される。
- (2) 妊娠（イ）に、風疹に罹患既往のない妊婦が罹患すると、胎児に白内障・（ウ）・難聴などを発症する危険性がある。
- (3) 先天奇形の子どもを出産した親の反応の過程を、ドローターらは第1段階「ショック」、第2段階「（エ）」、第3段階「（オ）」、第4段階「適応」、第5段階「再起」と述べている。
- (4) IgA は母乳、特に（カ）に含まれる。
- (5) 離乳中期の調理形態は（キ）硬さが適切である。
- (6) 川崎病は、心臓血管後遺症として回復期に（ク）の形成がみられることがある。
- (7) 乳児期の不慮の事故の第1位は（ケ）である。
- (8) エリクソンによる思春期の発達課題は（コ）である。

8 次の（1）～（4）の問いに答えなさい。

- (1) 母乳哺育の長所を二つあげなさい。
- (2) 患児にインフォームド・アセントを行う場合、留意する点について簡潔に述べなさい。
- (3) 急性糸球体腎炎の患児が、入院当初、ベッド上で臥床安静を必要とする根拠について簡潔に述べなさい。
- (4) 1型糖尿病と2型糖尿病の病態の違いを簡潔に述べなさい。

- 9 脊髄損傷に関する次の文章の（ア）～（コ）に適切な語句または数字を入れなさい。

脊髄損傷とは、交通外傷などにより（ア）の骨折、脱臼により脊髄が損傷を受けた状態である。受傷直後は、脊髄性（イ）となり、受傷髄節を含めて、それより（ウ）側の脊髄反射が消失する。症状としては、損傷した脊髄神経の髄節支配領域以下に感覚性麻痺、または（エ）麻痺、膀胱（オ）障害が出現する。麻痺の程度により全麻痺と（カ）麻痺に大別される。受傷直後の看護のポイントは、（キ）を優先に考え、損傷部位の（ク）、呼吸や循環管理、褥瘡や（ケ）などの合併症予防、（コ）の援助、などがある。

- 10 乳がんの再発・転移している患者に関する次の文章を読んで、（1）及び（2）の問いに答えなさい。

Aさんは40歳、女性、会社員で一人暮らし。3年前に乳がんのため、右乳房切除術と化学療法を受けた。1カ月前から腰痛があり受診・検査した結果、乳がんの再発・転移と診断され、入院し放射線治療を行うことになった。入院後のAさんは腰痛が持続していた。表情が暗く、終日ほとんど横になり過ごしていた。看護師が訪室すると「眠れない」「再発だなんて、これから先どうなるのだろう」などを口にすることがあった。

- （1）Aさんの現在の精神状態をアセスメントしなさい。
- （2）Aさんに対する必要なケアについて、重要なものから四つあげなさい。